

井之川博幸9選！共産党2議席守る

くらし・福祉最優先の市政をめざし全力



21日投票で行われた沼田市議員選挙は、即日開票、20人の新市議が誕生しました。日本共

産党の井之川博幸候補は、得票 805 票 16 位で 9 回目の当選をしました。大東宣之候補は、得票 712 票 19 位で同じく 9 回目の当選をし、日本共産党は 2 議席の市議団と議案提案権を守ることができました。多くの支持者、党员、はげます会員、後援会員などのみなさんに心から感謝申し上げます。

今後も市議選でかかげた、くらしと福祉を最優先の市政めざし、公約実現のために頑張ります。市民のみなさんとともに歩んでいきますので、さらなるご支援をよろしく願いいたします。

有権者数・投票率とも前回より減少

尚、投票日当日の有権者数は、40,280 人（前回 41,114 人）、投票率 58.52%（65.74%）、投票総数 23,577 票（27,034 票）でした。

井之川博幸は前回比▲19 票、得票率 3.46%（右中段へつづく）↑

井之川博幸議員さっそく活動開始

選挙前・中、市民から寄せられた要望解決へ

井之川博幸議員は、事前に行った「市民アンケート」や選挙前・選挙中の活動の中で、市民から寄せられた要望・意見などの解決のためさっそく活動を開始しています。

選挙中に支持拡大の中で、病気で身体障害になった人から、「リバースモーゲージ（不動産担保型生活資金）」の相談や脊柱管狭窄症にもかかっているとの相談を受け、さっそくリバースモーゲージの資料と自分（井之川）の脊柱管狭窄症の治療に有効だった「体操で脊柱管狭窄症を治す」という本を届けました。

23日には、「県道の亀裂の上を大型トラックなどが通ると、すごい振動で夜間などは、目が覚めてしまいよく眠れない」という相談のために、利根沼田県民局の土木事務所を訪ね、県道の亀裂の写真と亀裂箇所を示した住宅地図を持参し、要望を伝え、連休前に対応してもらいたいなどの交渉を行いました。



県道の亀裂

統一地方選挙後半戦日本共産党の結果

▽（左下からのつづき）（前回比 0.38% 増）、日本共産党は前回比▲226 票、得票率 6.52%（前回比 0.01% 増）でした。

日本共産党の統一地方選後半戦の結果は、全国の区市町村議は、合計 1001 議席を獲得しましたが、東京区議で▲21 議席、一般市議で▲55 議席、町村議で▲15 議席でした。

群馬県内の市町村議選では、改選時比▲1 議席、前回比▲2 議席でした。草津町で新人が当選し空白を克服、太田市では、任期途中病気で辞職した議席を回復し、2 議席を獲得したものの、高崎市で現職が落選、中之条町では新人が当選したものの現職が落選、東吾妻町では、候補者を立てられませんでした。

2019 年 4 月 28 日 No.922

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町 983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料